

高円宮杯 JFAU-15 リーグ 2021 東海 実施要項

- 1 目的 (一社) 東海サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担う3種年代(U15)の選手たちのより一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。さらにレベルが拮抗したリーグ戦をM-T-Mメソッドに基づき、長期間を通して行う。
- 2 主催 (一社) 東海サッカー協会・(一社) 東海サッカー協会3種委員会
- 3 主管 東海地域リーグ運営委員会
- 4 後援 モルテン
- 5 協力 愛知・静岡・三重・岐阜県3種委員会
- 6 日程 2021年3月～2021年5月 (前期)
2021年6月～2021年10月 (後期)
- 7 会場 東海地域各会場
- 8 参加資格 日本協会第3種または女子に加盟登録したチームであること。

9 参加チーム数

愛知	岐阜	三重	静岡	計
5	0	0	5	10

- 10 競技方法 (1) 前期・・・10チーム (ホーム or アウェイ/9試合)
後期・・・10チーム (ホーム or アウェイ/9試合)
(2) 勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により順位を決定する。
なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
① 全試合のゴール・ディファレンス (総得点-総失点)
② 全試合の総得点
③ 当該チーム同士の対戦成績 (勝敗)
④ ①～③の全項目について同一の場合は、抽選により決定する。
(3) 試合時間：80分 (前・後半40分)
(4) ハーフタイムのインターバル：原則として10分 (前半終了から開始まで)
(5) 延長戦は実施しない。
- 11 競技規則 (1) (公財) 日本サッカー協会の「サッカー競技規則 2020/2021」による。
(2) 各試合の選手は最大18名とし、試合ごとにエントリーできる。
(3) ①交代に関しては、選手18名から最大7名の交代が認められる。(自由な交代ではない)
②後半の交代回数を3回とする。詳しくは12競技会規定(7)を参照。
(4) 退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
(5) 期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- 12 競技会規定
以下の項目については本大会の規定を定める。
(1) ボール
試合球はモルテン社製『ヴァンタッジオ5000』(品番：F5A5000)、または同等のものとする。

(2) 競技者の数

- ① 競技者の数：11名
- ② 交代要員の数：7名以内
- ③ 交代を行うことができる数：7名以内

(4) テクニカルエリア：設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

(5) 競技者の用具

- ① ユニフォーム 東海大会に
 - a. 日本協会のユニフォーム規程及び競技規則に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
 - c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。日本協会に登録されたものを原則とする。
 - d. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
 - e. ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
 - f. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

(6) 試合時間

- ① 試合時間は80分(前後半各40分)とする。
ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)：原則10分間
- ② アディショナルタイムの表示：行う

(7) 選手交代回数の制限

- ① 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
- ② **前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。**
※後半のウォータブレイク、クーリングブレイクでの交代は後半の交代回数に含まれる。

13 懲罰

- (1) 本大会は、日本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は第3種大会部長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。日本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

14 昇格・降格

- (1) 東海地域リーグの9・10位チームは降格。
- (2) 各県リーグ1部の1位4チーム(ただし、東海地域リーグの参加意思を持つこと)で参入戦を実施する。参入戦上位2チームは昇格。
- (3) 参入戦の試合時間は80分(前・後半40分)で行う。

15 大会への
出場権

- (1) 1・2位は、高円宮杯(U-15)全国大会・東海第1・2代表枠を得る。(2/3)
3～10位は、高円宮杯(U-15)東海大会参加の資格を得る。
高円宮杯(U-15)東海大会は、東海地域リーグから8チーム+各県代表2チームの計16チームで開催。優勝チームが高円宮杯(U-15)全国大会出場資格を得る。(1/3)

16 表彰 優勝チーム以下第3位チームまで表彰する。

17 諸経費 参加費 80000円

- 18 傷害補償 大会中の負傷など事故があった場合は、応急処置のみ行う。参加チームは必ず傷害保険に加入する
- 19 運営組織 (1) 参加チームの中から運営本部を設置し、東海地域リーグ会場・審判など運営全般を統括する。
(2) 本大会において、規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は東海3種委員長が務める。委員の人选については委員長に一任する。
- 20 その他 (1) ①2チーム以上参加しているチームは、エントリー時に11名のブロック選手を指定すること。ブロック指定された選手については、下位リーグへの出場は認めない。ブロック外選手については、上位リーグ、下位リーグのいずれのリーグにも出場できる。
メンバーの変更・追加及びブロック選手の変更があった場合は、各県の委員長にメンバー表の提出を行う。
メンバーの変更・追加及びブロック選手の変更は以下の3つの期間とする。
3月26日(月)～4月2日(金) 4月26日(月)～4月30日(金) 7月12日(月)～16日(金) 8月30日(月)～9月3日(金)
(ブロック選手の下位リーグへの出場など違反があった場合はその選手と監督を1か月の出場停止となります。)
②GKについても①と同様とするが、緊急事態(GKの日本代表活動への参加や複数のGKの故障の場合など)により、セカンドチーム以下のGKが各県第3種委員長の承認を得て、東海地域リーグへの出場が可能となり、登録変更期間以外であっても、セカンドチームの試合に戻ることを可能とすることもある。
(2) 実施要項に記載されていない事項については、東海サッカー協会3種委員長会において協議し決定する。
(3) 感染症対策について
最新の「公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策」等を順守して、選手・保護者・指導者・大会運営者が協力して感染症対策に努める。
その上でできる限り試合環境の確保を目指す。

連絡先 (一社)三重県サッカー協会3種委員会 東海リーグ担当 奥井
〒519-0502 三重県伊勢市小俣町相合750 小俣中学校
TEL 0596-22-3610 Fax 0596-27-3028